



検査項目別 禁忌事項および検査対象外一覧表 (巡回健康診断)

- 下記に該当する方は検査が受けられない場合がございます。(事前にお問い合わせください)
- 全ての検査において自覚症状のある方は外来受診をおすすめしております。
- 当日の体調や問診の結果により、安全上検査を実施しない方が良いと判断された場合は、検査を中止させていただく場合がございます。
- 胃部バリウム検査については、事前に検査薬剤の用意が必要となります。
禁忌事項に該当される方が誤って申し込まれた場合は、3営業日前までにキャンセル連絡をお願いいたします。
- 胃の健康度検査については、3営業日前までにキャンセル連絡が無かった場合は検査を実施し、所定の金額を請求させていただきます。

検査名	禁忌事項
胃部バリウム検査	◆ 妊娠中、または妊娠の可能性がある ◆ 過去にバリウム検査で誤嚥をしたことがある ◆ バリウム製剤によるショック症状や副作用があった(蕁麻疹・息苦しさ、手足が冷たくなるなど) ◆ 急性胃腸炎、潰瘍性大腸炎、虫垂炎で治療中 ◆ 食道がん、胃がんなどの消化器系などのがんで治療中 ◆ 腸閉塞、大腸憩室炎、クローン病 治療中または既往がある ◆ 下部消化管裂孔の既往がある ◆ 腹部の手術歴がある ◆ 未治療の脱腸(鼠径ヘルニア)がある ◆ 慢性腎不全など腎疾患がある / 透析治療中(腹膜透析も含む) ◆ パーキンソン病などの神経筋変性疾患がある ◆ 運動障害、体位変換が困難、自力で立てない、体重130kg以上 ◆ 身体に麻痺症状がある・両手で身体を支えられない ◆ 高血圧 ・160/100mmHg以上(検査前測定値) ◆ COPDなどで酸素ボンベを使用中 ◆ 誤嚥や日頃むせやすい / めまい・メニエール病の既往がある ◆ 脳血管障害、頭部手術の既往、認知症がある ◆ 高度難聴 ◆ 日本語で意思疎通ができない方 ◆ 便秘・下痢がある ◆ 授乳中
胸部レントゲン検査	◆ 妊娠中、または妊娠の可能性がある ◆ 認知症／意思疎通ができない方 ◆ 移動に介助が必要な方

検査名	検査対象外
胃の健康度検査	※ 正確な検査結果が出ないため、検査対象外となります。 ① ピロリ菌の除菌治療を受けたことがある方 → 除菌の成功・不成功に関係なく、胃がんのハイリスク群として定期的な内視鏡検査をおすすめします。 ② 食道、胃、十二指腸の疾患が強く疑われるような自覚症状がある方 ③ 食道炎、胃潰瘍、十二指腸潰瘍などの治療を受けている方 → 検診よりも、病院やクリニックの受診をおすすめします。 ④ 胃酸分泌抑制薬(プロトンポンプ阻害薬)を服用されている方 → 感染診断結果が偽陰性となる恐れがあるため、薬剤は休薬2ヶ月以上が望ましい。 ※休薬の可否は、必ず担当医とご相談ください。 ⑤ 胃の切除手術を受けたことがある方

ご不明な点、ご不安なことがある場合は下記連絡先へお問い合わせください。